

# ヴェル・ノール布施の区画有効活用に向けた サウンディング型市場調査結果概要

## 1. 調査の名称

ヴェル・ノール布施の区画有効活用に向けたサウンディング型市場調査

## 2. 調査の対象

ヴェル・ノール布施（区画番号306・310）

## 3. 調査の目的

今回のサウンディング型市場調査は、当地3階フロアの一角(5,448㎡のうち約697㎡)で賃貸借契約による有効活用を想定して、事前に前提条件を伝えた上で民間事業者との対話の場を設け、市場の動向や活用アイデアを募集して把握することを目的とし、特にヴェル・ノール布施（以下、「当地」という。）の有効活用においては、独自の風情をもつ周辺商業地、モノづくり産業集積地、大学の人的資源、交通利便性など布施・周辺エリアの特性を活かした付加価値を高める多様な利用形態の創出により、市民利用のみならず市外からも利用者が増加するなど、布施エリアの新たな魅力創出に寄与することを期待してサウンディング型市場調査を実施しました。

## 4. 調査の結果

### (1)参加状況

・参加事業者数　：　2事業者（不動産関係事業者：1者、教育関係：1者）

### (2)対話概要

#### ①当地を活用した事業手法

・東大阪再開発(株)や東大阪市などが事業者の意見を反映してテナントを整備し、事業者に運営委託費を払い営業させる。

## ②当地を活用した事業アイデア

- ・多目的コワーキングスペース
- ・一時保育施設が同建物内にあり、コワーキングスペースとシナジー効果がある。子育て相談などもコワーキングスペースで可能。
- ・駅の近くで立地が非常に良いため、「地域ブランド」としてラグビーイベントや「地域おこし」としてコミュニティーFM などの情報発信の場として活用してはどうか。

## (3) 今後の方針

今回のサウンディングを実施した結果、2事業者からアイデアをいただくことができました。今後、これらの結果を参考に、有効活用に向けた具体的な検討に入ります。